

第1回(9月)ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試 ～個票返却時のポイント

その1) 《自分で設定した目標点との差を確認する》

志望校合格に向けて効果的に対策を進めるためには、具体的な数値目標を立てることが欠かせません。そこで、個人成績表の「今回の成績」や志望校の「教科判定」と、模試受験前に設定した目標点との差を確認しましょう。この点差がこれから本番までに伸ばすべき点数です。ただし、生徒が設定した目標点が、どういった理由から設定されたのかを確認し、必要に応じて修正することが大切です。

そのうえで、目標点に届かなかったのであればその原因を分析し、点差を埋めるためにこれからどのような学習に取り組むべきかを考えると効果的です。

限られた時間の中で勉強を進めるとき、大切なのは「やるべき内容をしっかりと見定める」「やった分をきちんと定着させる」ことです。

効果的な復習で無駄を省いた学習をしていきましょう。

① 今回の成績		あなたが選んだ第1解答科目		歴公:地 理 B / 理科:生 物						
教科バランス レーダーチャート		コース・科目	得点/満点	全国			校内			GTZ
				偏差値	順位(位/人中)	平均点	偏差値	順位(位/人中)	平均点	
		5-8文系	582/900	62.4	2,452/80,122	431.3	61.8	13/125	451.2	A2
		国数英文系	376/600	60.4	5,021/91,351	283.2	58.4	25/131	303.2	A2
		国英歴史系	376/600	61.8	8,421/138,429	277.3	59.9	26/133	297.3	A2
		国語	118/200	56.5	76,429/279,633	96.9	52.2	172/289	111.9	B1
		現代文	63/100	58.8	54,561/279,633	41.0	52.8	127/289	56.0	
		現古	80/200	56.4	75,311/279,633	64.9	48.3	170/289	84.2	
		数学①②	138/200	64.1	8,024/205,990	85.1	62.0	15/275	90.1	A1
		数学①数学IA	66/100	62.9	16,666/228,362	41.3	60.3	40/283	46.3	A2
		数学②数学IIB	72/100	64.6	5,907/206,221	42.9	63.0	9/275	47.9	A1
		英語	120/200	57.1	28,527/291,151	95.2	54.2	74/291	105.2	
		英語リーディング	55/100	55.4	32,580/290,561	44.3	50.4	88/291	54.3	B1
		英語リスニング	65/100	58.2	29,009/283,755	51.4	52.2	71/290	61.2	
		地理B	69/100	64.4	1,712/84,290	47.9	67.3	3/54	47.9	A1
		倫理・政経	69/100	62.9	2,104/29,196	51.4	60.3	22/144	56.4	A2
		理科基礎計	68/100	69.4	6,597/119,633	39.3	63.3	23/159	49.3	S3
		物理基礎	38/50	65.8	6,965/96,215	22.7	61.4	11/71	27.7	A1
		化学基礎	30/50	60.7	11,186/87,542	20.2	60.9	24/65	20.2	A2
		生物	68/100	68.3	6,683/121,454	40.3	58.2	33/172	55.3	S3
あなたが保持している「GTEC」スコア		種類	タイプ	スコア	CEFR(取得年)					
		GTEC	Advanced	980	B1(20XX年)					
<small>※高校2年生の4月以降に受検した「GTEC」検定版の成績を表示しています。なお、複数回受検している場合は最もスコアが高かった回の成績を表示しています。 ※大学入試等で活用する場合は、各大学が公表する要項などを必ず確認してください。</small>										

その2) 《科目別の配点を踏まえて対策の優先順位をつける》

志望校合格に向けて、効果的かつ効率的に対策を進めるためには、どの科目のどの分野をどこまで伸ばすのかといった具体的な計画を立てる必要があります。

そこで、個人成績表の「第1志望校との関係から見た設問別成績」に注目してください。

ここに記載されている目標得点率「◇」や志望校での科目別の配点などを踏まえて対策を考えると効果的です。その際、「確実に得点が望める科目」を伸ばすのか、「苦手だが配点の高い科目」を補強するのかなど、優先順位をつけることで、効率よく取り組むことができます。

志望校別 受験本番までの対策

受験までの対策を志望校別にまとめました。自分にあった対策を見つけて、一日一日を大切に、受験科目に対するバランスのよい時間配分と効率のよい学習をしていきましょう。

	～11月	～共通テスト	～個別(2次)試験
共通テスト重視型 国立大	<p><u>徹底的に基礎を固める</u></p> <p>過去に受験した模試や定期考査の解き直しをしましょう。 その際、不正解の問題だけでなく、あいまいなまま正解した問題もすべてチェックし、不安な分野を一つずつなくすことが大切です。共通テストで確実に得点できるよう基礎力を強化しましょう。</p>	<p><u>共通テスト対策に重点</u></p> <p>センター試験・共通テストの過去問・予想問題集の演習に取り組み、不正解箇所は、教科書の基本に戻って復習しておくことが大切です。正解箇所についても再確認し、あいまいな部分も完全に理解するよう心がけましょう。 また、毎回目標時間を決め、時間を計って問題を解くようにしましょう。</p>	<p><u>焦らず自分の力を信じる</u></p> <p>個別試験までの一ヶ月間は、志望校の出題傾向に沿った対策を徹底的に行う時期です。 共通テストの結果によっては出願校変更もあり得ますが、焦ることなく受験準備に取り組みましょう。自分の力を信じて最後まであきらめずに頑張ることが大切です。</p>
2次試験重視型 国立大	<p><u>苦手分野をすべて克服する</u></p> <p>この時期は個別学力検査対策に集中しましょう。受験校の出題形式や傾向をしっかりと確認しておくことが大切です。 特に「個別学力試験に課される科目のうち最低2科目で苦手分野をなくす」ことを心掛け、徹底的に苦手を克服しましょう。</p>	<p><u>あやふやな知識をなくす</u></p> <p>この時期から学習内容を共通テスト対策中心に切り替えます。 まずはあやふやな知識のままでも正解していたところを完全に理解することが大切です。過去に受験した共通テスト模試の復習が効果的です。 実際の試験時間よりも少し短めに時間を設定して問題演習をするようにしましょう。</p>	<p><u>第一志望校を目指す</u></p> <p>共通テストの結果に安心せず、個別試験までは過去問を中心に問題演習を続けましょう。 たとえ共通テストが目標点に届かなくてもこれまでの頑張りがあれば、個別試験での逆転の可能性ががあります。 最後まで第一志望校をあきらめない気持ちで臨むことが大切です。</p>
私立大	<p><u>得意科目を伸ばす</u></p> <p>この時期には、難易度に幅を持たせて、受験校を数校に絞り込みましょう。学習面では、苦手な分野をなくすとともに、得意分野を一つでも多くつくるのが大切です。第一志望の受験準備として、過去問の傾向・内容をよく調べ、類題を数多くこなして問題に慣れておきましょう。</p>	<p><u>基礎・基本は完璧な理解を</u></p> <p>共通テスト対策を通して各教科の基礎・基本の強化を図りましょう。 第一志望校の受験科目の中で、高得点が狙える科目を持っておくと強みになります。 理科、地歴・公民は教科書の基本事項から出題されることも多いので比較的短期間で成績を伸ばせる可能性もあります。</p>	<p><u>併願校の入試で予行演習</u></p> <p>第一志望校の受験が後半になるようにスケジュールを組み、併願校の入試を予行演習として利用するのも一つの方法です。 共通テストや併願校の入試で弱点が見つければ、その都度演習を繰り返し、第一志望校の入試当日に学力のピークになるように計画を立てましょう。</p>

自分の力を信じて最後まであきらめずに頑張ることが大切です。

裏面 ⇒ ベネッセ駿台 11月共通テスト模試(11月2日(土)実施要綱
※基本的には、9月実施と同じです。